

興津地区 津波ハザードマップ

ゆれたら
長い揺れや強い揺れの後は必ず津波が来ると思ってください。

とにかく
津波警報や津波注意報の発表を待たず、身一つで。(メガネ、薬、携帯ラジオ、懐中電灯など避難するのに必要なものは、日頃からすぐ持ち出せるようにしておきましょう。)

いそいで
近くの高いところへ早く逃げましょう。高台がない場合は、鉄筋コンクリートの建物なら3階以上の高さに上がりましょう。状況によってはさらに高いところに避難しましょう。原則、車を使わず急いで逃げてください(渋滞に巻き込まれたり、車の鍵を探したりして逃げ遅れる可能性があります)。

津波警報等が解除されるまで
津波は繰り返し襲ってきます。安全なところに避難したら、津波警報などが解除されるのをラジオなどで確認してください。警報等が解除されるまで絶対に戻らないでください。

災害用伝言ダイヤル「171」のかけ方 「いない?」と覚えましょう!

伝言の録音方法

1 7 1
ガイダンスが流れます

1
ガイダンスが流れます

被災地の方は、自宅の電話番号を
被災地以外の方は、被災地の方の電話番号を
(×××)×××-××××××

市外番号を入れてください

伝言を入れる(30秒)

伝言の再生方法

1 7 1
ガイダンスが流れます

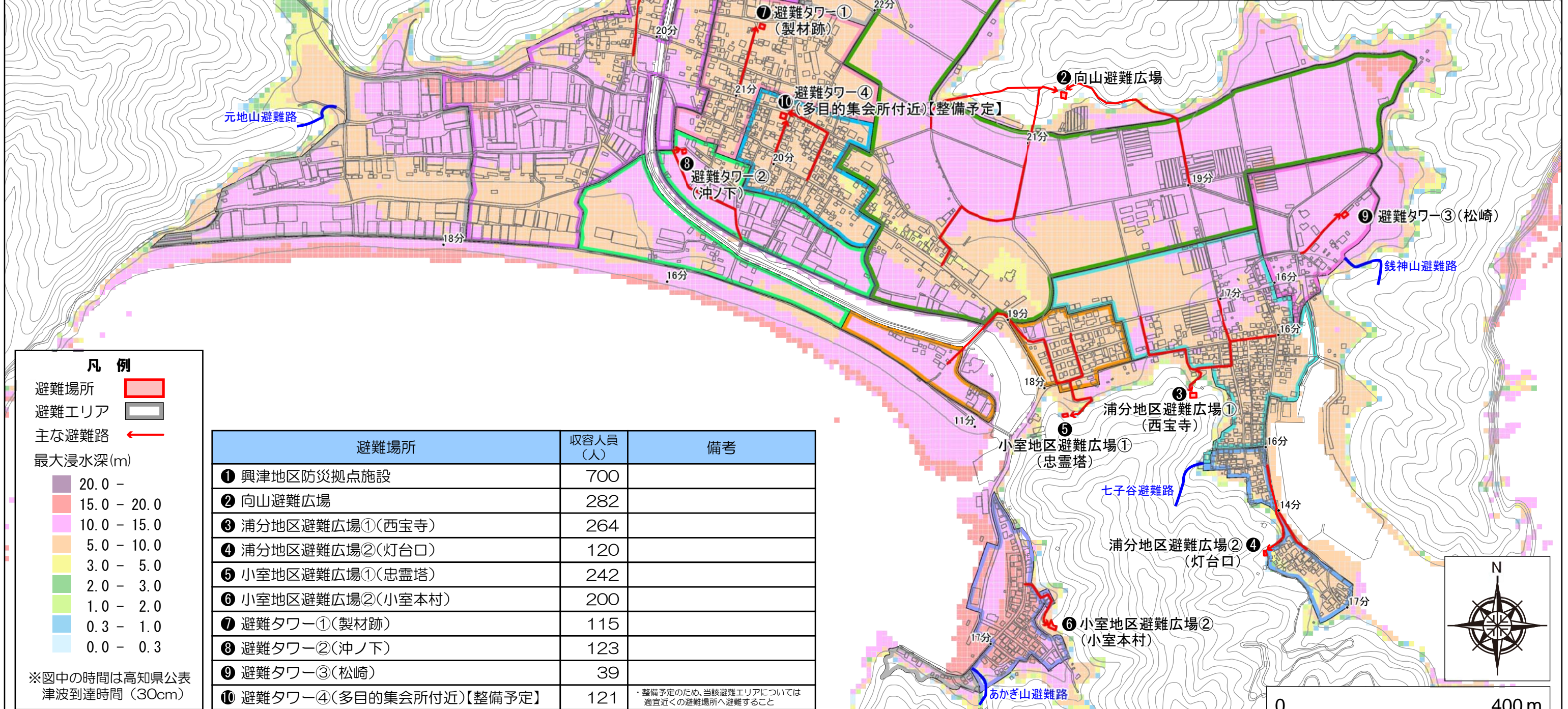
2
ガイダンスが流れます

被災地の方は、自宅の電話番号を
被災地以外の方は、被災地の方の電話番号を
(×××)×××-××××××

市外番号を入れてください

伝言を聞く

災害発生時(震度6弱以上の地震など)には、NTTの災害用伝言ダイヤルサービスが稼働します。事前の契約などは一切必要ありません。家族や友人などが被災した場合の安否の確認や連絡などに活用できます。
災害時以外でも、体験利用日が設定されています。一度、家族や親戚、友人と一緒に利用してみましょう。



凡例

避難場所

避難エリア

主な避難路

最大浸水深(m)

20.0 -
15.0 - 20.0
10.0 - 15.0
5.0 - 10.0
3.0 - 5.0
2.0 - 3.0
1.0 - 2.0
0.3 - 1.0
0.0 - 0.3

※図中の時間は高知県公表津波到達時間(30cm)

避難場所	収容人員(人)	備考
① 興津地区防災拠点施設	700	
② 向山避難広場	282	
③ 浦分地区避難広場①(西宝寺)	264	
④ 浦分地区避難広場②(灯台口)	120	
⑤ 小室地区避難広場①(忠霊塔)	242	
⑥ 小室地区避難広場②(小室本村)	200	
⑦ 避難タワー①(製材跡)	115	
⑧ 避難タワー②(沖ノ下)	123	
⑨ 避難タワー③(松崎)	39	
⑩ 避難タワー④(多目的集会所付近)【整備予定】	121	・整備予定のため、当該避難エリアについては適宜近くの避難場所へ避難すること

地震・津波からの避難においては、さらに高いところへ避難することを意識してください。

